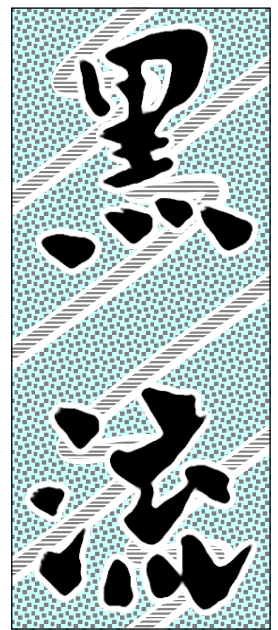




祝 卒業

富山湾を超えて届け

能登半島豪雨災害義援金



R6町内版  
第2号

発行: 富山県立入善高等学校  
放送広報部  
電話(0765)72-1145  
ホームページ  
<http://www.nyuzen-h.tym.ed.jp/>



Up Where We Belong

校長 五十里勘司

18歳の冬に「愛と青春の旅立ち」という映画を観た。海軍士官候補生と町工場働く女性との恋愛模様を綴った物語だった。ラストシーンで主人公が卒業式を終えたなりの士官服姿で工場に現れ、耳栓をしながら仕事をしている彼女を背後から抱きしめ、そのまま抱え上げるシーンに感動して涙したことを覚えている。以来、卒業といえば、このラストシーンとテーマソングUp Where We Belongである。その中のこんな一節が好きなので紹介する。

Some hang on to used to be  
昔にしがみついている人がいる  
Live their lives, looking behind  
過去ばかりを見て生きている  
All we have is here and now  
私達には今ここにあるものがすべて  
All our life, out there to find  
見つけるべき人生のすべてはその先にある

さて、今、18歳の卒業生諸君の胸中に去来するのは何だろうか？願わくば、この3年間に対する後悔や懺悔ではなく、今日ここから始まる次なるステージへの明るい希望と凛凛とした勇気であることを願う。

卒業おめでとう！

震からの復興も道半ばの能登半島に大きな爪痕を残した。地震・豪雨の被害を受けた能登半島の人々のために、入善高校では「能登半島豪雨災害義援金」のための募金活動が

令和6年  
9月21日  
に発生した  
「能登半島  
豪雨」は、地

【写真】募金を手渡す  
笹島生徒会長



今回の募金活動について、生徒会執行部の木澤優太さんに話を聞いた。「募金に参加してくださった皆さんありがとうございました。皆さんの優しい思いが被災地に届けられたと思います。この募金を通じて人を支えあうことの大切さを感じていただければ嬉しいです。」

昨年元日の地震では、富山県内でも液状化などで多くの被害が出た。今回の取り組みを自然災害へ向き合うきっかけとしてはどうだろうか。まずは各家庭で防災バッグの準備やハザードマップの



確認など、災害に対する準備を進め、防災に向けた意識を高めていくことが大切だろう。  
(放送広報部 山田竜輝)



【吉田科学館F.W】  
自然科学コースの2年生が2班に分かれて、プラネタリウム研修(8月21日)と扇状地湧水研修(8月23日)を行った。



プラネタリウム研修では、「ステラドームスクール」のアプリを使って、春と冬の星座、惑星についての5班に分かれて、プラネタリウム番組の制作を行った。また、望遠鏡を実際に組み立てて、星に見立てた目標物の観察実習を行った。

湧水研修では、墓ノ木自然公園で非常に貴重な段

丘崖が露頭している様子を観察した。また、数カ所で湧き水の水質調査を行なった。両班とも、日頃経験できない貴重な体験をすることができた。

【立山研修】

8月20日に、自然科学コースの2年生が立山研修を行った。立山カルデラ砂防博物館の講師の方から、弥陀ヶ原の火山性地質や自生する植物について、詳しく説明を受けた。また、地塘の水質調査を実施した。

午後からは、室堂平の山肌の石灰岩について説明を受け、玉殿の岩屋を見学



した。この研修で、自然への理解を深めることができた。

【農業科】デュアルシステム型委託実習報告会

11月6日(水)にデュアルシステム型長期委託実習報告会が行われた。長期委託実習は平成25年度から実施され、今年度で12回目となっている。入善町と朝日町の受入れ農家に、



5月から10月の間の10日間、生徒は2〜4名ずつに分かれ、実習を行った。報告会当日は農業科3年生28名が、それぞれの農家で学んだ実習内容や農家の経営方針などを農業科2年生の前でプレゼン形式で報告した。生徒は、学習内容を互いに共有でき、実りの多いものとなった。

【農業科】課題研究発表会

1月24日(金)、コスモホールにて「NEW農チャ

レンジ」報告会・農業科課題研究発表会が行われた。各班が自分たちで設定したテーマに沿って約2年間研究してきた内容をプレゼン形式で発表した。「NEW



W農チャレンジ」は令和元年度に始まり、町の特産品の研究栽培を行っている。今年度6回目となる報告会では、観賞用の四角い入善ジャンボスイカづくりやチューリップの生産性向上に向けた試験栽培、知名度アップへのPR活動について発表した。また課題研究発表会では、作物・野菜・草花・バイオの各分野で計7つの発表を行った。

3年生は発表スライドの作成や発表練習に多くの時間を費やし、発表会に臨んだ。当日、生徒らは緊張しつつも3年生らしい堂々とした態度で発表を行い、充実した発表会となった。

3年生は発表スライドの作成や発表練習に多くの時間を費やし、発表会に臨んだ。当日、生徒らは緊張しつつも3年生らしい堂々とした態度で発表を行い、充実した発表会となった。

【観光ビジネスコース】活動報告



【獅子舞フィールドワーク】

10月17日(木)、入善高校に栲山獅子舞保存会の皆さんをお招きして、今年度も獅子舞フィールドワークを実施した。生徒たちのほとんどは初めて目の当たりにする勇壮な獅子の演舞をじっと見つめていた。演舞の見学に加えて



衣装や獅子頭に触れる体験もさせていただき興味津々の様子だった。

【アートリズムフィールドワーク】

10月31日(木)、黒部市美術館の協力のもとアートリズムフィールドワークを行った。黒部市コ

ミュニティセンターでのアートプロジェクト「Infinity mirage」では、地域環境の屋気楼の魅力を題材に作品を展開するアートの意義、面白さに触れることができた。海の駅屋気楼を訪れ、数キロ先の生地海岸の壁面に映る「∞」



が確認できるかどうか生徒たちは真剣に双眼鏡を覗きこんでいた。

【フィールドワークサマ】

12月より観光ビジネスコースは、生徒自身の興味関心に基づいて独自のテーマ設定をし、調査を行うフィールドワークリサーチを入善町内外で行っている。地域の姿を生徒たち自身が自分の言葉で描き出すことが目標である。フィールドワークに携わっていただいている皆様方に感謝申し上げます。